

サークル紹介 ⑤

ソフトバレーボール「カトレア」チーム

会 員 募 集 中

「ワァ〜、ギャー」カトレアの練習(遊び)風景「ディグ」の一コマです。ディグとは攻撃ボールを拾うこと。カトレアは、平成 11 年に認定団体として産声を上げ関係者の協力のもと、22年の長き歴史を作ることができました。当初は特例を除き小久慈町民限定の参加資格でしたが、練習参加者の減少で現在は小久慈限定の規制を取り払い、フリーとしています。

練習では、常時の参加者の年齢は下が 20 代、上は 70 代と幅広い年齢差を乗り越えての、まさに老若男女入り混じっての状態、年齢差によるパワーの違いから怪我の心配もありますが、今のところ大丈夫のようです(なお、念のためのスポーツ保険に加入しています)。なぜなら、強打からは、逃げる・無視する・手で顔を覆う等の兵法が取られているからです。さすが年の功と言えるでしょうか。

今回こちらの紙面をお借りし「カトレア」を紹介する真の目的は、小久慈町民ソフトバレーボール大会を維持継続するための啓発と、日頃の練習参加者の募集にあります。

カトレアのチーム規約第2条の目的には、「ソフトバレーボール・スポーツを通じて会員相互の親睦と健康な体力作り・維持増進に努め、魅力ある人生に寄与すること」とあります。特に「魅力ある人生に寄与する」、いい言葉ですね。試合の時はつつい理性を忘れがちになりますが、こちらの言葉に感動なされた方は、カトレアにおいでください。

毎週水曜日と土曜日の夜 7 時 45 分から 9 時 30 分まで練習(遊び)をしています。夜の外出を大儀に感じる方もいると思いますが、3回以上連続で来ればきっとやみ付きになります。



小久慈町民ソフトバレーボール大会

- 期 日 令和 4 年 2 月 27 日(日)
午前 9 時受付開始 終了予定 12 時 30 分
- 会 場 小久慈市民センター(体育室)
- スローガン 生涯スポーツの趣旨にのっとり魅力ある人生に寄与する
- チーム編成 1 チーム 4 名(内女性 2 名以上、年齢中学生以上)
(コロナ感染予防のため小学生以下の試合は設定しない)
- 参加資格 小久慈地区(学区)及び滝地区住民
- 参加申込 当日の朝 9 時から 9 時 15 分まで会場にて受付
- 試合方法 当日の参加者数により主催者側で決定(リーグ or トーナメント)
- そ の 他 大会開催中の事故については各自の責任とする。

試合方法、内容については当日の状況により、主催者側で変更する場合があります。
また、当日の試合進行は「カトレア」チームが行ないます。

小久慈 ユニカール教室 開催

- 開催日 1 月 23 日(日)・30 日(日)
2 月 4 日(金)・6 日(日)・13 日(日)
18 日(金)・20 日(日)・25 日(金)
27 日(日)
3 月 4 日(金)・6 日(日)
- 時 間 午後 2 時~4 時
- 会 場 小久慈市民センター(体育室)

- ※お願い
- ・コロナ感染予防に注意し、参加の折にはマスクの着用、手指の消毒、名簿の記入をお願いします。
 - ・事故やケガの無いよう、注意してプレーを行なってください。
(事故については自己責任とする)
 - ・コロナウイルスの感染状況により教室を中止する場合があります。



年頭に当たって

新年明けまして おめでとうございます。皆様におかれましては 穏やかな新年をお迎えのことと お慶び申し上げます。

2年に亘るコロナ禍により「三大事業」(敬老会・町民運動会・文化祭)を始め多くの事業は中止せざるを得ませんでした。

昨年は全国各地で自然災害が猛威を振いました。コロナ禍で避難所の運営も人力が必要なことから、「避難所サポーター制度」を市民センター近隣の町内会及びまちづくり協議会で立ち上げ、7月20日には「避難所サポーター訓練」を行いました。災害時の避難所運営のお手伝いをする仕組みを確立し、NHK テレビでも取り上げられました。

4年目となる「小久慈朝市」は、出店者の皆さんや多くの来場者の皆さんのご協力を賜り、第1回7月11日、第2回8月8日と盛大に開催できました。しかし、8月12日の「岩手緊急事態宣言」により、残念ながら9月、10月は中止致しました。

9月16日に緊急事態宣言が解除された事から、11月7日には「令和3年最後の朝市」として晴天・無風の中で、盛大に開催することが出来ました。

新年を迎え「これからも住みたいまち・戻ってきたいと思うまち」を目指す「ふるさと未来づくり事業」(朝市チーム・カフェチーム・小久慈焼チーム・桜チームに加えじゅうね研究会)を中心に取り組み、皆のチカラで新型コロナウイルス感染症を終息させ、地域交流が更に活発になることを願っています。

今年「寅年」です。「千里を走る」勢いで「コロナ退散」と「安心・安全で健康な社会、小久慈」を目指しましょう。

今年も宜しくご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和 4 年 元 旦
小久慈まちづくり協議会
会 長 鹿 糠 勇
役 員 一 同

小久慈

まちづくり通信

第 66 号

令和 4 年 1 月 15 日
小久慈まちづくり協議会広報委員会
久慈市小久慈町 21-47-14
小久慈市民センター
電 話 59-3051

2・3 頁記事

- ・朝市反省会
- ・スポ少ミニバス サンドース

4 頁記事

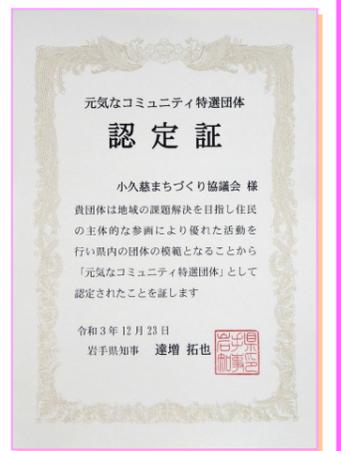
- ・サークル紹介(ソフトバレー) カトレア
- ・ユニカール教室

「元気なコミュニティ特選団体」に選定

小久慈まちづくり協議会は岩手県知事より「元気なコミュニティ特選団体」に選定されました。

制度の目的は、県内の模範となる地域住民の自主的な活動事例を広く紹介するもので、選定基準「①自主性、②継続性、③将来性、④課題解決の成果」のいずれにも該当する団体を市町村が推薦し、県の「地域コミュニティ活性化委員会」が審査し知事が認定するものです。

この2年間はコロナ禍により多くの事業は中止していますが、従来の「三大事業」や「未来づくり事業」(小久慈朝市、じゅうね研究会等)等、地域の方のご協力で行った活動が認められたもので、改めてご支援ご協力に感謝申し上げます。(小久慈まちづくり協議会 事務局長 八屋 勉)



令和3年度 小久慈朝市

出店者の皆さんと共に振り返り

【はじめに】 令和3年の「小久慈朝市」はコロナ禍で9月と10月を中止しました。しかし、別表の様に多くの「出店者」「来場者」の皆さんのご協力を戴き又、天候にも恵まれ盛会裡に開催出来ました。

今年の朝市も終了した12月9日(木)午後6時より、出店者の皆さんからご意見やご希望を伺う「朝市反省会」を開催、昨年はコロナ禍で開催出来ず、2年振りの反省会(懇親会)に、お陰様で12店の皆様にご参加戴きました。

小久慈朝市は、まちづくり協議会が久慈市地域づくり振興課のご指導で、平成28年度から取り組んでいる「ふるさと未来づくり事業」の「朝市チーム」が主体に計画し、実行している「地域の交流事業」です。

月日	出店数	参加総数
7月11日	16	350
8月8日	16	250
11月7日	16	400
計	16	1,000

【第1部(反省会)】 反省会の冒頭、平成28年当初から未来づくり事業を指導戴いている地域づくり振興二又課長よりご挨拶を戴きました。

二又課長は「小久慈朝市は今年で4年目、回数で14回行っていきます、事故無く開催出来て本当に良かった。小久慈の様々な取り組みは役所内のみならず多くの市民が知っており、小久慈の活動を各地区の懇談会、会議でも披露させて頂いています。来年度以降もずっと開催して戴きたい」とチームや出店者の皆さんにお褒めの言葉を戴きました。

【朝市スライドショー】 次に出店者の皆さんは「店の回りは見えても朝市の全景、受付の並び」等は見えなれないと思われる事から、大久保広報委員長作成のスライドで今年開催の3回の朝市風景を上映しました。

出店者の皆さんからは、初めて見る400人の検温、名簿記入等受付の状況や並んで待っている風景を見てビックリされていました。



盛況の朝市

【出店者の皆さんは】 出店者の皆さんから順番にご意見を戴きました。反省会の目的は、来年の開催に向けて「何処を直すか」「何処が良かったか」等を出店者目線でお話戴き、「更に良い朝市」を目指すモノです。

各店のご意見は「他店に無いモノ、珍しいモノを目指し、作付けから考えている」「今度はどうしようかと迷っていると、皆さんの熱意に負けて又出している」「年齢から来年出来るか心配だが、是非来年も出たいと思う」「堤防に登ったらゴミが落ちていたので、入場口のあり方等考慮した方が良い」「お客さんを待たせないように朝早くから準備されている」「会場準備等皆で協力されて段取りも良く感謝している」等お話を戴きました。

また、山根べっぴんカフェに小久慈からも出店の呼びかけがありました。

朝市チームもまちづくり協議会役員も概ね70才代で出店者も同様です。全国的に「地域活動を担っている主体は高齢者」です。

来年も必ず実施しますので、7月からの朝市に向け今から作付やメニューを考えてまいりましょう。

【第2部(懇親会)】 いよいよ待ちに待った久しぶりの懇親会です。

冒頭、鹿糠勇朝市チームリーダーより「出店者の皆さんのご協力で今年も朝市を盛大に開催できました。今日の反省会でのご意見を承り来年も頑張ります。皆さんのご意見や熱意にメツル(涙)が出ました。」と感謝の挨拶がありました。

乾杯は前朝市チームリーダーの渡邊悦夫さんが、平成28年から取り組み、平成30年7月の真の第1回朝市までを振り返りながら高らかに乾杯です。

コロナ禍であり、三密を回避し席も間隔を取りオードブル形式でなく女性役員有志手作りの「個人毎のオカズ弁当」と「ヒツツミ汁」に舌鼓を打ちました。後片付けも手際よく行われ、9時前には帰途に着きました。

2年振りの「朝市反省会」、出店者の皆さんご協力賜り、本当にありがとうございました。お疲れ様でした。

スポーツ少年団 ミニバスケットボール

長内サンダース三冠達成!

地区予選 男子準優勝 女子優勝の活躍~

12月上旬、交歓大会久慈地区予選で、長内サンダースは見事優勝をしました。2月の新人戦、夏の電力旗、そして今大会と三冠を達成、12月25日・26日に陸前高田市で行われた県大会に出場しました。

初戦、前半は接戦でハラハラドキドキする場面もありましたが、後半に6年生のスピードと力強さのあるプレーで勝利!2回戦目は、夏の大会で準優勝の強豪チームと対戦。残念ながら敗戦してしまいましたが、随所に良いプレーが見られ、県大会ベスト16と健闘しました。

6年生は最後の大会となりましたが、新チームでは男女共に県大会に出場できるように頑張っていきます。メンバーも増え、小久慈サンダース(男子)15名、長内サンダース(女子)20名で活動しています。

これからも地域の皆さんの温かい応援よろしくお願いします。

《地区予選結果》

小久慈サンダース
 1回戦 小久慈 51-31 海の子
 決勝 小久慈 39-74 久慈
 長内サンダース
 1回戦 長内 47-39 おおの
 決勝 長内 58-38 久慈

《県大会結果》

長内サンダース
 1回戦 長内 55-35 豊間根
 2回戦 長内 20-57 黒東

小久慈サンダース(男子)



長内サンダース(女子)



小久慈一久慈戦
前半チームワークを生かし多彩な
攻撃を仕掛ける村田暁生(こうき)
小久慈小6年



小久慈小学校の子たち

